

「三重県人口減少対策方針 (R5.8)」に基づき、市町や企業などさまざまな主体と連携しながら、人口減少のスピードの緩和をめざし、全庁を挙げて効果的な取組を着実に実行します。

## 自然減対策

## 社会減対策

### ジェンダーギャップの解消

県人口の約6%を占める15歳～29歳の女性の転出が継続 (転出超過数全体の約4割に相当)

- 新** 企業のトップやリーダー層の意識啓発、働く女性のロールモデルとの交流会等を実施
- 新** 企業での育児休業取得が促進され、男性の育児参加が進むよう、優良事例について表彰を行うとともに、広く情報発信
- 新** 休みやすい職場づくりセミナーやアドバイザー派遣により企業の働き方改革を推進し、従業員のワーク・ライフ・バランスを向上
- 新** 男女がともに働きやすい職場づくり・男性育休取得促進等に取り組む企業向け奨励金の創設
- 新** 男女間の給与格差が少ない業種である「情報通信産業」に対する誘致補助金の設置

### 希望がかない、安心して子どもを産み育てることができる環境整備

- みえ出逢いサポートセンター等を通じた出会いの機会の創出
- 保険適用のない不妊治療への助成 (先進医療等)
- 市町の創意工夫による子ども・子育て支援の取組を対象とした補助金による支援
- 新** 子ども医療費に係る市町への補助について、入院医療費の対象年齢を中学生まで拡大

詳細は「みえ子どもまると支援パッケージ・2ndステージ」参照

### 市町・企業との連携

#### 【市町との連携】

- 市町の創意工夫による子ども・子育て支援の取組を対象とした補助金による支援 ※再掲

#### 【企業との連携】

- 新** 若者の県内定着・人口還流に向けた産学官連携懇話会等での議論を踏まえた対策の推進

### 人口還流の促進

#### 【移住や人口還流の促進】

- 新** 転職希望者など新たな層を対象とした相談会や県独自フェアを開催、三重ならではの暮らし体験を企業と連携して実施、お試し住宅の整備に取り組む市町を支援
- 新** 県外から移住し、地域課題に取り組む起業を行おうとする者に対し、起業支援金と伴走支援を提供
- 新** 自社の事業分野における専門的な知識等を有する人材をU・I・Jターンにより確保しようとする中小企業を支援
- 新** 移住者の住まい等として空き家リフォームを行う市町の取組を支援
- 新** 県営住宅の空き住戸をお試し住宅や定住用住宅として提供
- 新** 小中学校のモデル校において、地域企業等と連携した探究的な学びによる郷土教育やキャリア教育を実施

#### 【県内就職の促進】

- 新** 県内就職情報等を三重県出身者にLINEで発信
- 新** 就活を始める県出身の女子学生等を対象に、県内企業の調べ方等のセミナーを三重テラスで開催
- 新** 県内外の女性求職者等を対象に「三重で楽しみ、働く魅力」をPRするとともに、一人ひとりのニーズに合わせた就職支援を実施
- 新** 男女間の給与格差が少ない業種である「情報通信産業」に対する誘致補助金の設置 ※再掲
- 新** 県外在住の転職潜在層への「三重県で暮らし、働く魅力」の発信
- 新** 県内居住や県内産業への就業等、一定の条件を満たした場合に奨学金返還額の一部を支援する制度を充実、県内企業の代理返還の取組と併せたPR

## 人口減少対策に関連する取組

### 人口減少社会への適応

#### 【中長期的な地域の方向性の検討】

- 新** 市町が行う人口減少を前提とした地域社会のあり方の検討等について支援

#### 【公共交通の活性化】

- 新** 地域公共交通に関する高齢者等のニーズ、地域の実情の把握に努めるとともに、交通不便地域等における移動手段の確保に向けた市町等の取組に対し、調査から実証事業、定着まで切れ目なく支援
- 新** 沿線自治体や鉄道事業者等と連携して、JR関西本線の活性化と利用促進に向けた取組を推進

#### 【地域の賑わい創出・活性化および関係人口・交流人口の拡大】

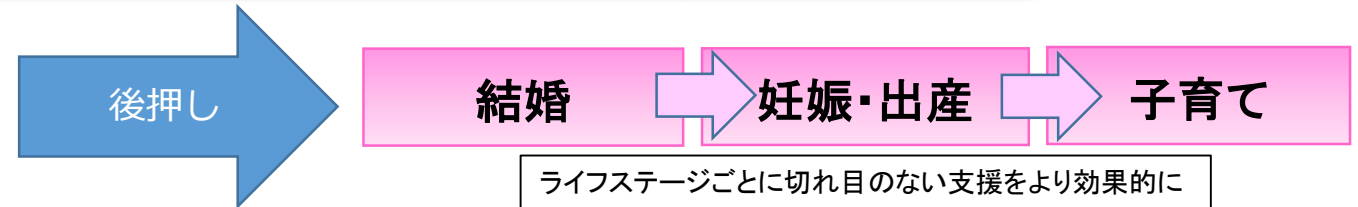
- 新** 中小企業が、首都圏等の都市部に勤務するDX人材等の副業・兼業人材を活用する取組を支援
- 新** 農林水産業や地域の祭りのお手伝いをきっかけにした企業と地域との関係づくり、地域で活躍する人々のネットワーク形成
- 津駅周辺の賑わいの創出等を図るため、津駅東口通りの歩道空間拡張の計画を具体化

- **ポイント1 ジェンダーギャップの解消が後押しする「ライフステージごとに切れ目のない支援」**
  - ・男女がともに働きやすい職場環境が整備されるなど、ジェンダーギャップの解消を促進することでライフステージごとに切れ目のない支援の効果をさらに高め、結婚、妊娠・出産、子育てを望む県民をサポート
- **ポイント2 「2ndステージ」へのステップアップ**
  - ・子ども医療費補助の拡大や、男女がともに働きやすい職場づくりのための補助金創設、フリースクール等で学ぶ子ども達への支援といった新たな取組と継続事業の拡充により、子どもパッケージを一層充実（前年度比7.8%増）
- **ポイント3 子どもの安全・安心の強化**
  - ・児童虐待対応力のさらなる強化



## ポイント1 ジェンダーギャップの解消が後押しする「ライフステージごとに切れ目のない支援」

- ・男女がともに働きやすい職場づくり等に取り組む企業向け奨励金創設
- ・企業における育児参画に係る優良事例の表彰制度の創設
- ・男女間の給与格差が少ない業種である「情報通信産業」に対する誘致補助金の設置



## ポイント2 「2ndステージ」へのステップアップ

### ➤ 新たな取組

- ・入院医療費の市町への補助対象年齢を中学生まで拡大
- ・男女がともに働きやすい職場づくり等に取り組む企業向け奨励金の創設
- ・男女間の給与格差が少ない業種である「情報通信産業」に対する誘致補助金の設置
- ・フリースクール等で学ぶ子どもたちへの支援
- ・北勢児童相談所等の建替えに向けた基本計画策定

### ➤ 継続事業のさらなる拡充

- ・子どもの居場所づくりと子ども食堂運営団体等への補助
- ・私立保育所等において保育士を追加配置した場合の補助
- ・低所得子育て世帯等への学習支援等の拡充
- ・子ども心身発達医療センターにおける受診予約体制の拡充

## ポイント3 子どもの安全・安心の強化

### ➤ 児童相談体制の強化

- ・児童相談所職員16名、本庁職員4名の増員

### ➤ 虐待対応力の強化

- ・児童虐待モニタリングの県内全域への拡大による対面確認の強化
- ・児童福祉関係者への親子関係修復に係る保護者支援プログラム研修の実施

### ➤ 安心な環境の整備

- ・保育士等への臨床心理士など専門家によるアウトリーチ支援
- ・弁護士によるいじめ予防授業の教材作成と活用に向けた教職員研修の実施

結婚・妊娠・子育て等の希望がかない、全ての子どもが豊かに育つ三重の実現をめざす

ライフステージごとに切れ目のない支援

ジェンダーギャップの解消

- 男女がともに働きやすい職場づくり等に取り組む企業向け奨励金創設
  - 企業における育児参画に係る優良事例の表彰制度の創設
  - ジェンダーギャップの解消に向けた県民対象の意識調査
  - 男女間の給与格差が少ない業種である「情報通信産業」に対する誘致補助金の設置
- 〔予算額：0.4億円〕**



結婚

- 出会いの支援
    - ・ みえ出逢いサポートセンター等を通じた出会いの機会の創出
    - ・ みえの縁むすび地域サポーターによる、結婚を希望する人同士の引き合わせ
  - ライフプラン教育の充実
    - ・ 大学や企業、団体等へのライフプランアドバイザーの派遣
    - ・ 若者への出産等に関する知識の普及
- 〔予算額：0.3億円〕**

妊娠・出産

- 不妊等に悩む方への支援
    - ・ 保険適用のない不妊治療への助成（先進医療等）
    - ・ 不妊専門相談センターにおける相談支援
  - 出産・育児に対する負担・不安の解消
    - ・ 出産・子育て応援交付金
    - ・ 母子生活支援施設や助産師を活用した妊産婦への休息の場や育児指導・支援を提供
- 〔予算額：7.8億円〕**

子育て

- 市町の子ども・子育て支援事業等に対する支援
    - ・ 市町の創意工夫による取組を対象とする補助金
  - 子ども医療費補助など、子育て家庭等への支援
    - 入院医療費の市町への補助対象年齢を中学生まで拡大
    - 「子育て家庭応援クーポン」のアプリの運用
  - 待機児童の解消、保育士等の確保・処遇改善と支援
    - 保育士等への臨床心理士など専門家によるアウトリーチ支援
    - 保育所等社会福祉施設への社労士同行による指導監査の強化
    - 私立保育所等において保育士を追加配置した場合の補助
    - 放課後児童クラブ利用料の補助基準額の拡充
  - 男性の育児参画、女性の就労、仕事と子育ての両立支援
    - ・ 家事・育児スキルの向上支援
- 〔予算額：73億円〕**

次の時代を担う子どもの支援

未来を拓く豊かな育ち

- 子どもの貧困対策・貧困の連鎖の解消
    - 子どもの居場所づくりと子ども食堂運営団体等への補助
  - ヤングケアラーへの支援
    - ・ 関係機関職員の研修、出前講座やハンドブックによる啓発
  - 発達障害児等への支援
    - ・ 電話相談やサテライト外来診療の実施など地域における切れ目のない支援体制の推進
    - 子ども心身発達医療センターにおける受診予約体制の拡充
    - 強度行動障がい者（児）支援施設への専門家による集中的訪問
  - 豊かな育ちに向けた環境づくり
    - 子どもの学びや体験イベントの開催を支援する補助金の創設
    - 子どもの意見を反映した「三重県こども計画（仮称）」の策定
    - 低所得子育て世帯等への学習支援等の拡充
- 〔予算額：3.5億円〕**

セーフティネットの確保

- 児童福祉施設の計画的な整備
    - 北勢児童相談所・一時保護所の建替えに向けた基本計画策定
  - 児童虐待対応力等の強化
    - 児童相談体制の人員強化（20人増（児相16人、本庁4人））
    - 児童虐待モニタリングの県内全域への拡大など対面確認の強化
    - 児童福祉関係者への親子関係修復に係る保護者支援研修の実施
    - 雇上げ経費支援による児童養護施設等の体制強化及び人材確保
    - 母子への緊急通報装置の貸出
- 〔予算額：13.3億円〕**

安心な環境づくり

- いじめ対策の推進
    - 児童・生徒の自殺予防のため学校にアドバイザーを派遣
    - 早期解決のためのいじめ予防プログラムの実証研究
    - 弁護士によるいじめ予防授業の教材作成と活用に向けた教職員研修の実施
    - スクールカウンセラー等によるいじめ当事者の悩みや課題の解消
  - 不登校児童生徒への多様な学びの支援の充実
    - フリースクール等で学ぶ子どもたちへの支援
    - 校内教育支援センター設置促進と学びの多様化学校設置準備
- 〔予算額：7.9億円〕**